

インフルエンザワクチン 接種を受けた後の注意

監修／武内可尚 先生(医療法人慈恵会中村病院 小児科／川崎市立川崎病院 名誉院長)

1

予防接種を受けた後24時間は副反応の出現に注意し、接種後30分以内は特に注意し、医師とすぐに連絡がとれるようにしておきましょう。



2

接種部位は清潔に保ちましょう。接種当日の入浴は可能ですが、過激な運動は避けるようにしましょう。



3

今回の接種後に他のワクチンを接種する場合、決まった接種間隔はありません。また、他のワクチンと同時に接種する場合は医師に相談してください。



裏面も必ずお読みください。



4

接種した後、注射部位が赤く腫れたり、硬くなることがあります。ときに発熱や頭痛なども見られることがあります。まれにショック、アナフィラキシー（蕁麻疹、呼吸困難、血管浮腫等）、急性散在性脳脊髄炎（ADEM）、脳炎・脳症、脊髄炎、視神経炎、ギラン・バレー症候群、けいれん、肝機能障害、黄疸、ぜんそく発作、血小板減少性紫斑病、血小板減少、血管炎（IgA血管炎、好酸球性多発血管炎性肉芽腫症、白血球破碎性血管炎等）、間質性肺炎、皮膚粘膜眼症候群（Stevens-Johnson症候群）、急性汎発性発疹性膿疱症、ネフローゼ症候群などが現れることがあります。異常な反応が生じた場合は、速やかに医師の診察を受けてください。

5

インフルエンザの流行する時期までに接種をすませておきましょう（10月～12月中旬くらいまでに）。2回接種される方は4週間間隔が望めます。

6

その他ご心配な点がありましたら、医師にご相談ください。


 1回目接種日

年

月

日

済

予定

 2回目接種日

年

月

日

済

予定

※ワクチンは1回または2回接種します。

医療機関名



武田薬品工業株式会社

デンカ株式会社